(公財)かわさき市民活動センター 平成24年度かわさき市民公益活動助成金事業「精神疾患当事者支援者(ピアサポーター)による相談窓口の拡充に向けた研究・養成事業」

2000 ピアステーション通信

24年9月 創刊号

挨拶(発行にあたって)

皆様、はじめまして。

NPO法人ACT-R(アクトアール)の 米田と申します。

この度、かわさき市民公益活動センターの 平成 24 年度かわさき市民公益活動助成金 の受託を承認されまして、右記にご説明す る事業目的のもと、事業を行うことになり ました。

今後、ピアサポート活動をされている諸先輩方のお手元にアンケート用紙を配布させていただいたり、直接、お邪魔させていただきお話を伺いたいと計画しております。

是非ともご協力をいただき、 ピアサポーターが活躍する 社会の実現を果たしたいと 思います。

よろしくお願いします。

事業の目的

ピアサポートの必要性は、うつ病等の精神疾患や生活苦による悩みが心の病として社会問題化し、拡大の一途をたどっています。 しかし、ピアサポートという概念が漠然としているため、支援は個々人により様々であり、活動と私生活の境目も曖昧です。

そのため、支援者自身が疲弊し、支援を続けることが困難となり、その結果、人手が不足する、知名度が向上しないという課題が浮き彫りになってきています。

そこで、この事業ではピアサポートという 概念を実際に行っている方々と共に研究、整理し、そのあり方を明確にすることを目 的としています。それにより、安心して活動できる基盤を築き、相談者が相談しやすい環境を整備することを目標に進めていけたらと思っています。

事業内容(どんなごとをするの?)

なが~~い名前の付いたこの事業、では実際、どんなことをしていくのでしょうか。

プロジェクト及び交流会議(実行委員会) 月 1 $^{ ext{O}}$

活動の中核を担う実行部隊です。メンバーは 5 名。ACT-R米田を筆頭に呼びかけで集まってくれた実際にピアサポーターとして活動している方や福祉事業所の職員などで構成されています。毎月開催していて、事業の内容や進行の確認などがなされています。

ピアサポーター・スタッフ研修 月1回

「ピース」という勉強会という形で行っています。毎月多彩なゲストをお招きしピアサポートに関するお話を伺ったり、ディスカッションをしたりしています。

アンケート用紙の配布および回収 随時

活動を行っているところにアンケート用紙を配り、課題や成果などを聞いて集めます。 結果はスタッフ研修などの参考にしたりまとめたりします。

第1回ピース(スタッフ研修)の報告

参加者7名でした

テーマ: 「仕事とピアサポートとは」

講師: 藤原秀顕氏(ピアサポーター・生活支援センタースタッフ)

9月26日(木)の13:30~15:30、レジネス内のコミュニティカフェ~ピアにて、第1回「ピース」が開催されました。ピースというのは、ピア・サポーターのためのピアを・・・という事で始まりましたが、皆、ピア同士です。気楽な自主学習会として、**どなたでもご参加できますので、是非ご参加下さい!**

第1回目の「ピース」は、当事者でありながら川崎市内の生活支援センターに長らく 勤務している藤原氏をお招きし、**仕事とピアサポート、と長く続ける秘訣などをみんなで 学びました**。25年以上の病歴を淡々と語る姿は、勇姿その者でした。病歴初期の頃は、 スイミングやソフトボール(保健所のデイケア)、多摩川で釣りを楽しむ反面、薬を 飲みたがらず、母親が薬を砕いて味噌汁の中に入れて飲まされた話は痛感しました。 やがて、職業の適性検査を受けた後、一般就労しながら、ピアスタッフとしての立場 を確立したそうです。

長く続ける秘訣は、結果を出そうとしない! という事と、ミーティングが大事! 意見を出し合いながら共通の目標を持つ意識が大切だとさとされました。我慢もしてしまうが、できない事はできないという・・・との事でした。この話を聞いて、北海道のべてるの家で教わった事・・・あがむの精神→あせらない、がんばりすぎない、むりしない・・・でも、あきらめない~という言葉を思い出しました。

今後、べてるの家~向谷地宣明氏の会も予定中!楽しみにしていて下さい。

これからの予定

ご参加お待ちしています!

★10/18(木) 「ピース」 13:30~15:30

講師: 榛澤氏 会費: 500円 場所: カフェピア (レジネス内)

ピア活動を行い、精神保健福祉士を持つ榛澤氏をお招きします。

编集摄記

実は、本誌、産声をあげたばかりのレジネスの業務(作業)として請け負って作られています。

ということで、今回はレジネスのご紹介を少し。

精神障がいをお持ちの方が働く就労継続B型事業所として9月から同所し、カフェを保設し、地域に同かれた事業所を目指しています。誰かと話したい時、美味しい自家焙煎コーヒーを飲みたくなった時、一人寂しい時・・・等々、あなたの居場所になれるレジネスになれたら、とても嬉しいです。笑いあり、涙ありの舞台裏。そんなレジネスですが、皆さんのお越しをお待ちしています。あなたの声が聴きたくて・・・、あなたの笑顔を見たくて・・・色んな繋がりを持てたなら、あなたも私も~プチ・ハッピー!!♡♡♡愉快なメンバーがお待ちしています。(利用者登録者、募集中!) yokkoでした。



発行元

NPO 法人 ACT-R

T213-0034

川崎市高津区上作延 782 - B101

TEL: 070-6527-4303

E-Mail: t.yoneda@act-r.org